

令和7年度 学校経営シラバス

北海道旭川南高等学校

【学校教育目標】 1 自立の精神にあふれ、夢や希望の実現に挑戦できる実践力のある人間の育成 2 個性を生かし、自己の才能や素質を最大限に発揮できる主体的な人間の育成 3 豊かな心と健康な身体を持ち、生涯にわたって自己を高めつづける人間の育成	
目指す生徒像	
【学校標語】 Only One 1 「何のために学び、何のために生きるのか」を常に考え、自ら進路を切り拓く生徒。 2 自ら課題を発見し、その解決に向け多角的視野と論理的思考で主体的・対話的に学ぶ生徒。 3 多様な価値観を認め合い、他者と協同して平和な学校を創造する生徒。 4 国際的視点に立って、地域・社会づくりに貢献しようという志を持った生徒。 5 市民・主権者としての教養と良識を持ち、適切かつ積極的に行動する生徒。	
育成すべき資質能力	重点目標
(1)創造性－目標設定力、課題解決力、基礎的読解力	(1) 授業改善を図り、生徒の主体的・協働的な学び促進し、学ぶ意欲と学力向上を図る。
(2)主体性－論理的思考力、情報把握力、メタ認知力	(2) キャリア意識を高め、主体的に科目選択に努め、進路目標の達成と自己実現を図る。
(3)協働性－対話力、自己管理能力、継続力	(3) 規範意識を高めるとともに、いじめを許さない「命を大切にする心」の育成を図る。
学校経営方針	
(1) 都市型・進学型総合学科として、創意工夫を生かした特色ある教育活動を展開する中で、基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用し思考力・判断力・表現力を育むとともに、主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かす教育に努める。	
(2) 主体的・対話的な深い学びの実践にむけた組織的な授業改善に努める。	
(3) 学校行事、部活動それぞれの機能と役割を活かして、社会につながるための社会人基礎力の向上に努める。	
(4) 国際的視野に立って、地域社会と協働し社会貢献する能力を育成に努める。	
(5) 社会の変化とニーズを踏まえた新たな時代の学校づくりの方向性を組織的に検討し、具現化に努める。	

領域	対 象	中期目標	今年度の目標	目標達成のための評価の観点
教 育 活 動	学習指導	○意欲的かつ計画的な学習習慣の確立 ○主体的対話的で深い学びの効果的な実践	①組織的授業改善 ②効果的に活用出来るシラバスの改善 ③授業アンケートの効果的な活用 ④ICTの効果的活用	①授業改善に係る校内研修の実施と公開授業・合評会等の実施ができたか。 ②シラバスを活用することで、学習意欲が高まったか ③全科目で生徒による授業アンケートを実施し、改善案を検討したか。 ④ICTを活用した個別最適な学びが実現できたか。
	生徒指導	○自らを律し、他者と協働する社会性を育む ○自校への帰属意識や誇りを高める	①身だしなみや挨拶指導の徹底 ②対話力の育成 ③生徒会役員等のリーダーの育成 ④いじめ未然防止の取組の具現化	①時間・挨拶・身だしなみの適切な指導ができたか。 ②学級・部活・行事・ボランティア・委員会活動を通してより良い人間関係を育むことが出来たか。 ③生徒会行事や特別活動を通して、生徒の自己有用感や達成感を高めることが出来たか。 ④いじめ防止基本方針に基づき、指導内容、指導体制が可視化されているか。
	進路指導	○総合学科の特徴を生かした、キャリア教育の充実 ○地域・保護者の期待に応える進路実績の達成	①系統的な進路指導計画の作成 ②1・2年次生の進路意識高揚 ③個別面談の充実 ④多種多様な進路情報の提供	①大学入試共通テストをはじめ、高い峰を目指す生徒の割合が高まっているか。 ②1・2年次生の講習受講者の割合を高められたか。 ③進路情報の提供や個別面談の機会を活用し、放課後・長期休業講習、模試受験者数が増加したか。 ④模試結果による次の対策がなされたか。
	健康・安全指導	○心身の健康増進 ○校内の環境美化意識の高揚 ○心の教育の推進	①安全教育の充実 ②生徒理解の深化と教育相談体制の充実 ③清掃美化活動による環境美化意識の高揚 ④「心の教育」の充実 ⑤健康管理の推進	①登下校時の安全・マナー指導が徹底ができたか。 ②心の悩みについて適切な教育相談がなされたか。 ③ゴミの分別の徹底、掲示物の破損がないなど校舎内外の環境が保たれているか ④性教育を含めた心の教育の在り方について検討し、実践できたか。 ⑤自主的に健康管理に努める意識と行動ができたか
学 校 運 営	信頼される学校づくり	○旭川南高校の魅力を高め、広める教育活動の推進	①進学重視の総合学科のメリットを生かした取組の充実 ②発信力・受信力を活用した効果的な広報活動 ③実効性のある学校評価システムの再考	①生徒の多様な進路実現を目指す教育課程の編成がなされたか。 ②ホームページ、学校だより、学校説明会等を充実させ、かつ積極的広報活動の推進がなされているか。 ③評価スケジュール、評価項目等の改善が図られたか。
	組織運営	○学校課題の明確化及び課題解決に向けた組織的な対応	①「アクションプラン」の推進 ②分掌・学年の連携強化による組織的・効率的な校務運営 ③高校魅力化プロジェクトの活性化と提言の具現化	①超過勤務削減を意識した働き方の推進と組織的に業務軽減に取り組む体制が確立されたか。 ②職員会議をはじめ、各種会議・委員会の円滑な運営と組織づくりがなされたか。 ③魅力化プロジェクトの活性化を促進し、教職員の経営参画意識を高め、魅力ある教育活動を展開することができたか
	教職員の資質向上	○目指す生徒像の実現に向けた研修の充実	①教科指導力の向上を図る授業研究の実践 ②人事評価制度の効果的な活用 ③危機管理意識の向上 ④服務規律の保持	①教科会議並びに公開授業など教師の相互連携による授業研究を通して自身のスキルアップを図ったか。 ②学校課題解決に向けたビジョンは共有されたか。 ③実効性のある危機管理マニュアルが、共通認識のもと作成されたか。 ④信用失墜の根絶に努め、相互にチェックし合う関係ができていくか。

